

No. 135
2023.5.10発行

 西之表市議会だより



CONTENTS

令和5年度一般会計予算	2
委員会審査報告	4
一般質問(12名)	6
議長辞職、否決	12
議決結果の一覧	13
総務文教委員会所管事務調査報告	14

西之表市議会では、令和5年第1回臨時会を2月21日の1日間、第1回定例会を令和5年2月24日から3月28日までの33日間開催しました。

第1回臨時会では補正予算1件を審議、第1回定例会では、市長の施政方針説明が行われたほか、補正予算6件、当初予算7件、人事案件1件、条例等9件、議員発議による市長への辞職勧告決議などが審議されました。また、最終本会議において議長の辞職について追加議題となっています。それぞれの、審議の結果についてご報告します。

令和5年度予算

3本の柱 なりわい・子育て・お年寄り

POINT

歴史・文化をふまえた安心安全なまちづくり

令和5年度一般会計予算

126億6,600万円

令和4年度比 17億1,100万円の増 (15.6%増)

市民一人あたりの予算
878,607円

賛成8
可決
反対5

賛成・反対の争点は、

再編交付金の活用

令和5年度一般会計予算の歳入は、地方交付税が対前年比0.8億の減、国庫支出金は、再編交付金等により対前年比15.1億の増、その他、基金繰入金3.3億等により総額17.1億の増額となっています。歳出では、新規事業として、一般財源で小中学校へ入学する保護者への「入学祝金支給事業」や、令和4年度再編交付金を活用した、小中学校の給食費の無償化を実施します。また、令和5年度再編交付金を活用した7政策45事業もあわせて計上されました。

●河本幸男議員
これは賛成！
これまで出来なかった事業に活用し、市民の幸福の追求を図っていただける。再編交付金を活用することで、一般財源を小中学校の入学祝金など新たな事業も図られている。

●橋口美幸議員
私は反対！
再編交付金を当てにした事業の提案は、市長の公約を投げ捨て、基地建設に市長が理解を示したことに他ならない。

●宇野裕未議員
再編交付金に頼るというリスク。再編交付金は、防衛省に伺いを立てその意向に反しないように事業を実施しなければならぬ。

令和5年度再編交付金事業 総額17億円

政策項目	事業数	主な事業
社会基盤・環境	4	水道用防災対策備品、甲女川線改良舗装事業
防災・防犯	10	救急自動車購入事業、自動心臓マッサージ機購入事業
地域産業	5	農道整備事業、林業機械導入事業
子育て・教育	15	屋内運動場改修整備事業（小学校）、学校遊具環境整備事業
文化・スポーツ	8	西之表市史編さん事業、市営グラウンド整備事業
健康・福祉	1	保健センター昇降機改修事業
行政運営・市民協働	2	コンビニ交付事業

3本の柱

1

なりわい

13事業 Ⅵ 1億723万1千円



●人材確保対策事業（8事業） 22,900千円

市内において不足する、保育士・幼稚園教諭等、医療系、障害福祉サービスなど、労働者不足に対応しつつ移住定住を促進するため、UIターン者及び市内在住者の就労促進のための新たな支援策を設ける。また、担い手不足が深刻化している、農業、林業、漁業の新規就業者へ奨励金等を支給。

●さつまいも振興対策事業 20,486千円

サツマイモ基腐病の防除対策を強化し、生産回復を図る。支援員による巡回指導、残渣処理場の設置、生分解性マルチの助成などを行う。

●林業機械導入事業 23,100千円

就業者の定着が進んでいないため、林業事業者の人材不足を補い、必要不可欠となっている林業機械の導入費用を支援。

3本の柱

2

子育て

8事業 Ⅵ 1億5,813万7千円

●学校給食費無償化事業 53,273千円

市内に居住する児童・生徒の給食費を完全無償化し、子どもを産み育てやすいまちづくりを推進し、子育て世代の経済的負担軽減を図る。

●入学祝金支給事業（小学校・中学校） 14,060千円

本市の、新入学児童・生徒の保護者に対して、入学祝金として5万円を支給し、子育て世代の負担軽減を図る。



●放課後児童健全育成事業 63,277千円

保護者が労働等により、昼間家庭にいない児童の放課後の安全確保を前提として、指導員の下、遊びや生活の場を提供。

3本の柱

3

お年寄り

7事業 Ⅵ 2億3,364万1千円

●地域公共交通活性化協議会運営事業（令和5年10月～） 62,527千円

わかさ姫・どんがタクシーの運賃を無償化し、交通弱者への支援を強化する。

●住み続けたい地域づくり給付金事業 60,000千円

支出の増、減少する人口、高齢化による収入不足など悪化する地域運営費の一部を支援する。住民主体の取り組みを前提として、各校区に500万円を交付。

●高齢者等配食サービス事業 6,430千円

在宅の高齢者等へ、配食サービスを行うことで、栄養管理・安否確認を行う。

●在宅高齢者等自立支援事業 5,615千円

在宅の要介護高齢者等またはその家族に介護手当・紙おむつ等を支給。

委員会審査報告

第1回臨時会及び第1回定例会で各委員会が付託された、議案審査の内容について掲載します。また、各委員会において委員の任期満了等により委員会構成が新しくなりました。

■新委員会構成

◎委員長 ○副委員長

委員会名		新委員構成
常任委員会	総務文教委員会	◎宇野裕未 ○鮫島市憲 長野広美 渡辺道大 川村孝則 濱島明人 下川和博
	産業厚生委員会	◎遠藤建次郎 ○橋口美幸 杉 為昭 河本幸男 竹下秀樹 田添辰郎 橋口好文
特別委員会	航路改善港湾整備特別委員会	◎田添辰郎 ○濱島明人 長野広美 渡辺道大 宇野裕未 下川和博 橋口好文
	馬毛島対策特別委員会	◎杉 為昭 ○橋口美幸 ※議長を除く全議員で構成
	予算特別委員会	◎長野広美 ○宇野裕未 ※議長を除く全議員で構成
議会運営委員会		◎橋口好文 ○鮫島市憲 橋口美幸 宇野裕未 遠藤建次郎 竹下秀樹
議会報編集委員会		◎長野広美 ○鮫島市憲 橋口美幸 渡辺道大 宇野裕未 杉 為昭 濱島明人

◎…委員長、○…副委員長

予算特別委員会

◎長野広美 ○宇野裕未 ※議長を除く全13議員で構成

第1回臨時会 (2月21日委員会開催)

●令和4年度西之表市一般会計補正予算 (第9号)

主な内容

令和4年12月に国が新たに創設した「出産・子育て応援給付金事業」による事業、「西之表市出産・子育て応援金給付事業」に係る経費750万円。妊娠届出時に「出産応援給付金 5万円」、出産届出後に「子育て応援給付金 5万円」の合計10万円を支給する。

第1回定例会 (3月16日・17日委員会開催)

●令和5年度特別会計予算 総額 48億8,484万6千円 (前年比1.0%増)

【単位：千円】

主な内容

会計区分		令和5年度	令和4年度	増減	比率
特別会計	国民健康保険	2,266,000	2,306,000	▲40,000	▲1.7
	交通災害共済事業	1,385	1,598	▲213	▲13.3
	地方卸売市場	461	461	0	0.0
	介護保険	2,333,000	2,275,000	58,000	2.5
	後期高齢者医療保険	284,000	254,000	30,000	11.8
特別会計合計		4,884,846	4,837,059	47,787	1.0

●次の議案も審査しました……………

- ・令和5年度西之表市一般会計予算
- ・令和5年度西之表市水道事業会計予算

総務文教委員会

◎宇野裕未 ○鮫島市憲 長野広美 渡辺道大 川村孝則 濱島明人 下川和博

●西之表市過疎地域持続的発展計画の一部変更について

主な内容

西之表市過疎地域持続的発展計画の変更について、税制上の特例措置を受けるために、市町村が作成する過疎地域持続的発展計画に、産業振興促進事項を盛り込むことが要件となっていることから、新たに市内全域を対象区域とし、製造業、情報サービス業等、農林水産物等販売業、旅館業を営む者が、令和5年4月1日から令和8年3月31日までの期間に、一定の事業用資産を取得等した場合に、特例措置の対象とすることを定める。

●職員の定年引上げに伴う関係条例の整備等に関する条例の制定について

主な内容

市職員の定年年齢を段階的に65歳に引き上げることに伴い、関係する10の条例の一部改正等を行い、文言などの整理を行う。

●固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について

主な内容

固定資産評価審査申出書等への押印を廃止し、市民の負担軽減及び、行政手続の簡素化を図るため、条例の一部を改正。

●次の議案も審査しました・・・・・・・・

- ・辺地に係る公共的施設の総合整備計画の一部変更について
- ・西之表市過疎地域産業振興促進条例の制定について

産業厚生委員会

◎遠藤建次郎 ○橋口美幸 杉 為昭 河本幸男 竹下秀樹 田添辰郎 橋口好文

●西之表市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

主な内容

健康保険法施行令等の一部改正により、出産育児一時金の支給額が増額されたことに伴う改正。この条例の施行期日より前に出産した被保険者に係る出産育児一時金の額は、従前の例による。施行期日は令和5年4月1日。

出産育児一時金支給額 40万8千円 → 48万8千円 (8万円の増)

●西之表市まちなか交流施設の設置及び管理に関する条例の制定について

主な内容

旧榕城分団跡地に、地域経済活性化・交流を目的として交流施設を設置する。



施設の名称	西之表市まちなか交流施設
施設使用料	交流施設 1時間 300円 交流施設広場 1時間 200円
使用時間	午前9時から午後9時まで

この条例は、令和4年第4回定例会において、時期尚早として否決された経緯がありますが、今回、使用時間及び使用料など、利用者に配慮した見直しがなされています。また、要望の多いトイレ設置についても、今後も検討を進めるとの説明でした。

●次の議案も審査しました・・・・・・・・

- ・西之表市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例の制定について
- ・種子島特産品開発センターきらりの設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について

杉 為昭 議員 (伊関・浜脇)



動画はこちら

新型コロナウイルス感染症について

問 新型コロナウイルス感染症の法的位置づけが、5類へ引き下げられる方向だが、行政としての留意と姿勢を問う。

答 医療機関等と連携しながら安定的な医療体制の充実確保に向けて取り組んでいく。(健康保険課長)

農業の振興について

問 農業を取り巻く厳しい状況を踏まえた問題や課題に向けた解決策をどのように考えるか。

答 農業を取り巻く厳しい状況を踏まえた問題や課題に向けた解決策をどのように考えるか。(企画課長)

問 人材不足も含め様々な問題について事業拡大や支援・補助の拡充に努める。(農林水産課長)

答 現在、把握できている市内への影響は。一カ月が経過し、住民生活への様々な影響や不安が顕著になりつつある。賃貸住宅不足、家賃の上昇、観光に伴うホテル等の不足、人的流出による市内事業者の事業休止、治安や交通事故の懸念、ごみの問題等。(企画課長)

馬毛島問題について

問 その影響についての対応は。

答 協議の場において市内の懸念を伝え、住民への影響緩和を要請した。(企画課長)

問 様々な影響について、市長の対応は遅く責任は重い。辞職する考えはないのか。

答 市民の不安の声や期待の声に寄り添いながら、与えられた職責を全うしていくつもりである。(市長)

●これも質問しました
・愛玩動物である猫の問題について

遠藤 建次郎 議員 (現和・西俣)



動画はこちら

馬毛島基地関連について

問 全国基地協議会は、国への要望・交付金など、多くの情報共有が可能だと思いが、加入を検討しているか。

答 全国的に、行政と議会が両輪となって活動している。貴議会の考えも伺いながら検討していく。(企画課長)

問 基地関連交付金活用において、職員研修等は考えているか。

答 昨年10月全庁的に勉強会を実施、視察等も含め対応していく。(企画課長)

問 基地対策課等の人員対策についてはどうか。

答 現在のところ考えていない。体制の強化を図っていく。(市長)

農業関連について

問 畑かん施設における、水源のダム水での取捨能力不足を考慮し、施設改修や河川水などの予備水源の確保について。

答 管の改修等、将来的には河川水など排水量を増やすよう、長期的な所で検討していきたい。(農林水産課長)

校区が取り組む地域づくりについて

物価高騰など社会情勢の悪化や過疎高齢化等で校区費の減少に対し、地域運営費を給付することで円滑な運営を促すため、又、対策を講じるうえで取り組みが複数年に及んだり時期やタイミングが不定期である等、地域課題に柔軟な資金援助の仕組みが必要であった。

●これも質問しました
・学生の島外遠征費の支援について
・市道現和下之町石室線につ

宇野 裕未 議員 (榕城・小牧)



動画はこちら

令和5年度再編交付金 予定事業について

問 市長が公約と掲げていた「給食費無償化」や「市史編さん事業」に、再編交付金を使用すると決定した理由を問う。

答 一般財源の持ち出しを少なくするため、各種財源の中から、使用可能なものを充てるということを考えて判断した。(市長)

馬毛島関連工事の市民 生活への影響について

問 子どもたちの通学

路や遊びの場などの治安悪化に対する保護者の危機感に対して、「安心・安全の確保」をどのように補償・担保する考えか。

答 防衛省に対して緊急に対応するよう要請し、直接企業側とも接触しながら速やかな対応を要望している。(市長)

問 今後「協議の場」にて、治安維持のための具体的な対策は協議されるのか。

答 防衛省から工事受注会社に対して、安全対策に万全を期すこと

もに、私生活を含めトランプル等が生じないよう周知徹底や必要な教育指導を行うよう指示したと聞いている。「協議の場」で協議するかは別として、国や関係機関等と連携し、対応していく。(企画課長)

●これも質問しました
・市長の施政方針について
・避難計画・国民保護法について

下川 和博 議員 (下西・下石寺)



動画はこちら

市民の不安解消について

問 市民の不安解消についてどのように対応するのか

答 治安等については、人が増えることにより様々な影響が懸念される。防衛大臣に対し改善について要請書を提出した。(市長)

問 ごみの問題について、清掃センターの処理能力を超えるごみが発生するのではないか。

答 国に対しては、ごみの分別の徹底や簡易

焼却炉を設置するなど、事業者から排出されるごみについては、事業者が責任を持って処分することを要請している。(市民生活課長)

問 様々な関係団体による、不安解消のための協議会を設置してはどうか。

答 様々な問題について、関係機関・団体と情報共有・連携を図るために、今後、具体的な対策を講じる必要があるが、どのように協議していくか国や県と相談していく。(市長)

あっぱらんど屋根付 競技場及びその周辺に ついて

問 屋根付競技場へ、雨・風よけシートの設置はできないか。

答 屋根付競技場は、県の災害時物資拠点候補地となっていることから、南側については開閉式シートの設置を検討している。(建設課長)

●これも質問しました
・市道及び側溝の整備について

濱島 明人 議員 (古田・中之町)



動画はこちら

令和5年度再編交付金事業について

問 第11回市と防衛省との協議の場で「再編交付金交付額を決定して頂き感謝申し上げる。」と発言しているが、事務手続きなのになぜ感謝したのか。

答 国の対応に礼を正した。(市長)

問 市長は再編交付金を活用して市の未来予想図をどのように描いているか。

答 長期振興計画を定め、西之表市の未来に有益になるように描いている。(市長)

問 「基地経済に頼らない」と述べていた市長が再編交付金を活用することに後ろめたさはないのか。

答 法治国家ですから法令に基づいて対応した。(市長)

学校用務員の職務内容・勤務条件について

問 用務員が使用できる軽トラックを3〜4校に1台、配備できないか。

答 学校には配備できないが、使用できる軽トラックを増やせないか財産監理課と協議していく。(教委総務課長)

財政調整基金を取り崩しての令和5年度当初予算編成について

問 再編交付金を当初予算に計上したのに、なぜ、財政調整基金を取り崩して予算編成したのか。

答 再編交付金は、使途が決められている。既存事業の一般財源圧縮には繋がらず、財政調整基金を処分して予算編成を行った。(財産監理課長)

●これも質問しました
 ・自衛隊との合同震災対策訓練と関係構築について
 ・「種子島しおたい留学」の補助金について

河本 幸男 議員 (国上・中貝)



動画はこちら

施政方針について (市営グラウンドの整備はどのように進めるのか)

問 市営グラウンドの整備計画を表明しているが、どのような内容で整備するのか、そのことを想定しているのか。

答 市営グラウンドを全天候型に改修する事業に令和5年度から着手する。その場合、第4種ライト公認競技場に準じた基準を想定しているが、公認を取得する考えは持っていない。(社会教育課長)

問 市民から市営グラウンド整備の要望が多いことから、しっかりと整備していく。(市長)

あっぱくらんどの老朽化をどうするのか

問 あっぱくらんどは開設から20年以上経過し、老朽化が激しい。今後、どのように活用を図っていくのか。

答 老朽化が激しいベレンの棟は、令和5年度に解体するが、その他は順次改修を図っていく。遊具等についても順次更新していく。(建設課長)

問 市民の憩いの場として活用が図れるよう、今後とも、利用者の快適な利用を促進するために計画的に整備を行っていく。(市長)



公認陸上競技場とは・・・?

陸上競技の大会において、その競技場での記録が十分に信頼できるかを設計や設備等、日本陸上競技連盟公認検定員の審査を経て公認された競技場。

竹下 秀樹 議員 (榕城・西町)



動画はこちら

地域防災について

問 西之表消防署は、想定される大規模震災において津波浸水想定区域に位置する。防災上、署の適地移転を検討する時期に来ていると考えるが見解は。

答 市としても、現在の立地は防災対策上、懸念している。

令和3年に、消防庁舎移転計画検討委員会を立ち上げ、移転地候補の選定や、新庁舎に必要な機能等を中心に協議を進めている。消防組合と連携し検討を進めていきたい。(総務課長)

洲之崎地区複合一貫ターミナル整備について

問 今後の整備進捗により、大型車両等の大幅な増加が見込まれるが、通学路等交通安全対策は。

答 熊毛支庁建設課からは、工事車両の通行は通勤通学の時間をさけ、大型車両に関しても集落内を通らず、美浜町側から県道を利用して進入する等、交通安全には配慮する旨の説明があった。

また、今後整備される臨海道路でも、大型車両の円滑な通行や歩

行者の安全確保のために対面2車線にし、歩道も設置するとのこと。(建設課長)

●これも質問しました
デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進計画案について
再編交付金について

渡辺 道大 議員 (榕城・松島)



動画はこちら

離島振興法について

問 離島振興法が、令和15年3月31日まで10年間延長された。主な変更点は何か。

答 医師確保等の医療充実にについては特別な配慮に格上げされた。

また、高速船や航空機等の設備投資、生活環境整備や教育の充実、再生可能エネルギーの活用について配慮規定が明記された。(企画課長)

問 医療、介護や交通・通信。教育や住民生活の安定及び福祉向上についてなど様々な分野

で、配慮規定がされている。こういった主な変更点をどのように活用するのか。

答 策定中の、西之表市離島振興計画(案)に盛り込んでいる。様々な分野で各種交付金の活用策がないかも検討する。(企画課長)

●これも質問しました
馬毛島問題について
農業支援策について
竹の処理、再利用について

問 西之表市離島振興計画は、国・県に対し財源を求めるとの計画だと思うが、予算確保に向けた要望活動を今後どのようにしていくのか。

答 これまで以上に、幅広い内容となってい

橋口 美幸 議員 (榕城・中目)



動画はこちら

生活保護行政について

問 令和4年度の生活保護の相談件数、申請件数は。

答 相談件数31件、申請9件、8件決定。(福祉事務所長)

問 コロナ禍で、営業自粛や雇用不安、更に物価高騰による、生活相談の中でケースワーカーの役割についてどのような認識か。

答 相談者の立場を理解し、生活の維持向上や自立について、相談者の意思を尊重しながら支援を行っている。(福祉事務所長)

憲法25条第1項

は国民の生存権を、同条第2項は社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に対する責務を規定しているがどのように認識しているか。また、扶養照会についてはどうか。

答 生活保護制度は、国民の生存権を国の責任において保障する制度だと認識している。また、生活保護申請時の扶養照会については保護の要件にはないことも認識している。(福祉事務所長)

問 「生活保護は権利です。」のポスターを

作成し行政自らが市民に周知することはできないか。

答 生活保護制度は、国民の生存権を保障する重要な制度。ポスター作成については全国各地の例を参考に組みみたいと考えている。(市長)

問 これも質問しました
 ・安心安全な市民生活のための道路改善を求める
 ・畜産農家の現状と補助制度の充実について
 ・馬毛島問題について
 ・種子島地域公共交通活性化協議会について
 ・エネルギー問題に係る産学官連携の取組について

答 「生活保護は権利です。」のポスターを

橋口 好文 議員 (榕城・小牧野)



動画はこちら

農業振興について

問 西之表市離島振興計画(素案)の中に、「適正な施肥設計により、経営の安定を図る」とあるが、その前提条件を問う。

答 適正な施肥設計については、土壌診断を前提としている。現在、土壌診断については、熊毛支庁農政普及課や種子屋久農業協同組合等で実施しており、土を持参すれば無料で診断できる。

問 検査の期間については、PHや塩基量を測る程度であれば、1週間ほどで診断結果が出る。

る。(農林水産課長)

問 市独自の土壌検査室の設置を求めるが如何か。

答 議員が求める市独自の土壌検査室の設置については、過去には、西之表市農業振興公社において、受け入れていた経緯もあるので、このような課題を踏まえながら、どのような対応ができるのか検討していく。(市長)

問 これも質問しました
 ・公園管理について
 ・観光振興について
 ・馬毛島問題について

議会傍聴及びライブ配信について



スマートフォンをご利用の方は、QRコードからご覧いただけます

市議会定例会は、3月・6月・9月・12月の年4回開催されます。議員14名が、市民の声を市政に届けるため、審議や一般質問を行います。本会議場でぜひご覧ください。また、本会議は、インターネット(Youtube)でライブ配信も行っています。「西之表市議会チャンネル」で検索してください。

長野 広美 議員 (伊関・伊関)



動画はこちら

市営住宅の適正管理について

問 本市は、法定点検及び修繕周期に伴う修繕計画を含む「公営住宅等長寿命化計画」を策定しているが、若宮団地の住民アンケートからは塩害等で老朽化が進む実態があるが、どのように考えるか。

答 鴨女町住宅建替によって長寿命化計画実施に影響が出ており、周期的管理が十分ではない状況。今後は一定周期で予防措置をとる等検討していく。(建設課長)

迅速で適正な人事管理に向けて

問 令和5年度から定年引上げが行われ、また新年度から米軍再編交付金に關係するものだけでも34件17億円も計画されている。会計年度任用職員を含む、職員全体の適正管理計画について見解を伺いたい。

答 機構改革等で若い職員からの意見等を集め経営会議に問題提起して検討している。廃止事業よりも新規事業が増えてきているので、全庁的に検討していく。(総務課長)

馬毛島問題について

問 市長は、市民生活への影響について今年2月、各種団体と協議後に防衛大臣への要望書を提出したが、防衛省は令和3年12月からすでに8千億円を上回る馬毛島基地建設予算を計上しており、市長の対応が遅すぎる。市民相談窓口の一本化や法制度の専門家紹介等の対応改善を求める。

答 ご意見として伺います。(市長)

●これも質問しました
・現和物産館の移設について
・旧榕城中学校跡地利活用計画と都市計画について

田添 辰郎 議員 (榕城・松島)



動画はこちら

馬毛島自衛隊基地・FCILPについて

問 市長は施政方針演説において、市民の幸福と安全安心の追求という市長の職務を果たすために同意・不同意という二者択一を迫られる中で、現実の動きに対応して最善の道を一歩ずつ前進したいといった発言がありました。

答 事実確認ですが、国防衛省から馬毛島の基地整備に賛成なのか反対なのか。同意・不同意なのか。そういった二者択一を迫られたことがあったのか。

国あるいは防衛省から、馬毛島の基地整備について、賛否を明確にするように求められたことはございますか。(市長)

答 国あるいは防衛省から、馬毛島の基地整備について、賛否を明確にするように求められたことはございません。(市長)

●これも質問しました
・市長の6年間の実績を問う
・2月2日の共同通信による市長インタビューについて
・市長の賛否、同意・不同意の表明はいつになるのか
・駐留軍等の再編の円滑な実施に関する特別措置法及び同法施行例について
・お年寄り、母子家庭の生活困窮者への支援について
・小中高連携について



一般質問で質疑の多い「再編交付金」とは・・・?

再編交付金とは、「駐留軍等の再編の円滑な実施に関する特別措置法」に基づき、在日米軍の再編に伴い影響を受ける市町村に、公共の施設の整備その他の住民の生活の利便性の向上及び産業の振興に寄与する事業に充てるため、国から交付される交付金です。

西之表市は、令和4年度に「駐留軍等の再編の円滑な実施に関する特別措置法」による再編関連特定周辺市町村に指定され、再編交付金が交付されています。再編交付金を活用する事業のうち、継続して取り組む必要のある事業は、基金へ積み立て、取り崩しをしながら実施します。令和5年度一般会計予算において計上された「給食費無償化事業」は令和4年度の再編交付金を基金へ積み立てし、活用する事業です。

賛成5
否決
反対7

議長辞職、否決

議

長

第1回定例会最終本会議（3月28日）の冒頭で、川村議長の辞職が議題となりましたが、採決の結果、賛成少数により否決されました。

議長の任期は、地方自治法第百三条第二項に、「議長及び副議長の任期は、議員の任期」と定められ、議員の任期が4年のため、議長の任期も4年となります。

しかし、西之表市議会では、「議会運営申し合わせ

事項」で議長及び副議長の任期を2年としています。これは、あくまでも議長及び副議長が自主的に辞職することを前提としているものです。

この「議会運営申し合わせ事項」は、法令等で定まっていない部分を補い議会運営を円滑に行うための、本市議会独自の取り決めです。これまで、市議会では申し合わせ事項を尊重し、議長の辞職を承認してきた経緯があります。

関連法令等（抜粋）

地方自治法

〔議長及び副議長〕

第百三条 普通地方公共団体の議会は、議員の中から議長及び副議長一人を選挙しなければならない。

② 議長及び副議長の任期は、議員の任期による。

〔議長及び副議長の辞職〕

第百八条 普通地方公共団体の議会の議長及び副議長は議会の許可を得て辞職することができる。但し、副議長は議会の閉会中においては、議長の許可を得て辞職することができる。

議会運営申し合わせ事項（西之表市議会）

2 議会運営関係

(1) 正副議長の選挙

本会議投票とする。但し、直前に全員協議会で立候補の表明の機会を与える。

(2) 正副議長の任期（法は、議員の任期と同じ4年となっている。）
2年

今回、川村議長は、今年2月で2年の任期を迎えたため、慣例にならない2月21日に開催された第1回臨時会において辞職の意向を示しました。

しかし、「辞職を承認するかは、各議員の意思を尊重すべき」との意見と、「申し合わせ事項を尊重し辞職を承認すべき」との意見が対立したため、第1回臨時会では、議長の辞職について議題となっており、

そして、第1回定例会が開催され、全員協議会で議長への立候補の表明が他議員からあり、川村議長は、最終本会議において辞職願を提出し「議長辞職の件」が追加議題となりました。

最終的には、議会構成の現状維持を望む基地建設賛成派議員により、議長辞職は賛成少数で否決されることとなりました。

なお、副議長の辞職についても、同様に否決されています。

八板俊輔西之表市長に対する 辞職勧告決議

賛成6
否決
反対7

提出者 渡辺道大議員
宇野裕末議員

第1回定例会において、議員発議による「八板俊輔西之表市長に対する辞職勧告決議」を提出。採決の結果は、賛成6名・反対7名により賛成少数で否決されました。

趣旨は、基地計画に対する賛否について明言を避け、「市民の分断」をより加速させ、「市民に寄り添う」市長の施政方針からかけ離れている。市民から行政への不信を招き、今後の行政運営能力の欠如は甚だしいことを強く指摘し、辞職を勧告するもの。

令和5年第1回臨時会及び第1回定例会議決結果一覧

議案番号	議案名	審議結果
※議案第1号	令和4年度西之表市一般会計補正予算（第9号）	原案可決
議案第2号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の一部変更について	原案可決
議案第3号	西之表市過疎地域持続的発展計画の一部変更について	原案可決
議案第4号	西之表市過疎地域産業振興促進条例の制定について	原案可決
議案第5号	令和4年度西之表市一般会計補正予算（第10号）	原案可決
議案第6号	令和4年度西之表市国民健康保険特別会計補正予算（第5号）	原案可決
議案第7号	令和4年度西之表市地方卸売市場特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第8号	令和4年度西之表市介護保険特別会計補正予算（第4号）	原案可決
議案第9号	令和4年度西之表市後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第5号）	原案可決
議案第10号	令和4年度西之表市水道事業会計補正予算（第4号）	原案可決
議案第11号	職員の定年引上げに伴う関係条例の整備等に関する条例の制定について	原案可決
議案第12号	固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第13号	西之表市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第14号	種子島特産品開発センターきらりの設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について	原案可決
議案第15号	西之表市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第16号	西之表市まちなか交流施設の設置及び管理に関する条例の制定について	原案可決
議案第17号	令和5年度西之表市一般会計予算	原案可決
議案第18号	令和5年度西之表市国民健康保険特別会計予算	原案可決
議案第19号	令和5年度西之表市交通災害共済事業特別会計予算	原案可決
議案第20号	令和5年度西之表市地方卸売市場特別会計予算	原案可決
議案第21号	令和5年度西之表市介護保険特別会計予算	原案可決
議案第22号	令和5年度西之表市後期高齢者医療保険特別会計予算	原案可決
議案第23号	令和5年度西之表市水道事業会計予算	原案可決
議案第24号	西之表市監査委員の選任について	同意
議案第25号	八板俊輔西之表市長に対する辞職勧告決議について	否決

賛否が別れた議案等の一覧 ○は賛成、●は反対。

議案番号	議案名	長野広美	鮫島市憲	橋口美幸	渡辺道大	宇野裕未	杉為昭	河本幸男	濱島明人	下川和博	遠藤建次郎	竹下秀樹	田添辰郎	橋口好文	川村孝則	議決結果	
議案第13号	西之表市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	-	原案可決	
議案第14号	種子島特産品開発センターきらりの設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	-	原案可決
議案第17号	令和5年度西之表市一般会計予算	●	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	-	原案可決
議案第18号	令和5年度西之表市国民健康保険特別会計予算	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第21号	令和5年度西之表市介護保険特別会計予算	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第22号	令和5年度西之表市後期高齢者医療保険特別会計予算	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第23号	令和5年度西之表市水道事業会計予算	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第25号	八板俊輔西之表市長に対する辞職勧告決議について	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	○	-	否決	

※ 川村孝則議員は、議長職のため表決（賛成、反対の意思表示）権はありません。

※ 議案第1号は第1回臨時会の提出議案です。

所 総務文教委員会 管事務調査報告

実施期間：令和5年1月30日から2月1日
視察先：熊本県天草市、鹿児島県出水郡長島町

― 天草市 ―

天草市では、「公民館」、「勤労青少年ホーム」、「図書館」等、これまで分散し老朽化していた5つの公共施設を1か所に集約し、新たに「子育て包括支援センター」等の機能も持たせた「複合施設こらす」を視察しました。

複合施設の機能を住民参加型のワークショップを通してまとめた経緯は、今後、公共施設のあり方を考えていく上で大変参考になりました。

また、関係人口増加に向けての取り組みとして、民間企業との協働で全国的にも先駆けて「保育園留学」の受け入れを行なっている牛深地域も訪問しました。

取り組みを通して、保育園そのものの魅力発信にも繋がり、人材不足解消という効果も出ていました。

本市でも関係各所と情報共有しながら実施の可能性につ

いて検討できないかとの所見もありました。

― 長島町 ―

長島町では、「多様な外部人材の活用手法」と「魅力ある地域づくりへの取り組み」について調査しました。

町長の強い意向で「地方創生人材支援制度」を活用し、副町長に任命したところ、全国的にも注目を集める事業展開が実施され、徐々に町民の意識も変わり、町政との関わり方がより能動的になったとのこと。

また、長島町は「ふるさと景観条例」を策定し、年間を通して延べ1500人のボランティアが道沿いの花壇に季節の花々を植栽する長島町民が一体となった事業を肌で感じ、本市においても「めざすまちのすがた」を市民が共有できる取り組みも必要ではないかとの所見がありました。

第2回定例会（6月議会）の日程

月	日	内容
6月	16日	開会・本会議
	19日・20日・21日	一般質問
	22日・23日	常任委員会
	26日・27日	予算特別委員会
	28日	各常任委員会
	29日	各特別委員会
	30日	最終本会議

日程は変更になる場合があります。

集記 編後

新緑が美しいこの季節、流れる空気も若葉と花の香りを運んでくれます。新年度が始まりました。議会でも、委員会構成が変わりました。議会だよりも担当議員と担当職員が一部交代しました。

今年度の議会だよりはレイアウトを刷新し、議会活動を少しでもわかりやすくしたいと心がけています。新しさが心地良い季節です。（広美）

西之表市議会だより

議会報編集委員会

委員長 長野広美
副委員長 鮫島市憲
委員 橋口美幸
渡辺道大
宇野裕未
杉 為昭
濱島明人

■発行期日 令和5年5月10日 第135号
■発行元 西之表市議会
〒891-3193 鹿児島県西之表市西之表7612番地
■編集 議会報編集委員会
■発行責任者 西之表市議会 議長 川村孝則
■電話 0997-22-1111(内線351)
■FAX 0997-22-9026
■E-mail gikai@city.nishinoomote.lg.jp



議会だよりは西之表市議会ホームページにも掲載しています。